



杉の子

(社)新潟青年会議所広報誌

<http://www.niigata-jc.com>

2005.VOL.8

日々革新！起そう 価値ある変化 ～自立した地域主権社会の形成へ向けて～

経営者資質向上委員会6月公開委員会

2005年6月22日水曜日

6月22日(水)新潟商工会議所中央会館51号室にて経営者資質向上委員会6月公開委員会、題して「実践！経営品質」～組織の力を見つめて引き出そう～が開催されました。

講師には株式会社アクティス代表取締役社長・捧厚雄先輩(燕三条JC O B)をお招きし、実際に経営品質に基づいて事業を革新している生の声を頂戴する事ができました。

捧先輩は木材(製材)業からスイミングスクールに転業し、その後、経営品質と出会い社長自ら認定セルフアセッサとなり、社員と共に組織プロフィールの度重なる検討を行い、組織価値観の共有、顧客認識の変化、競争認識から生まれる戦略立案など社員と共に協働の自発性を持って、実践されているという講演は、私たちが経営品質の実践に向けて、まずは、自社を見つめることから始め、組織の力を引き出していくという、まさに経営品質の実践というものが気づきだけでなく、実現の確信までイメージできた講演ではなかったでしょうか。



国際経済委員会6月公開委員会

2005年6月24日金曜日

2005年6月24日(金)クロスバルにいがた4F講話室にて、国際経済委員会6月公開委員会が開催されました。講師には、亀田製菓(株)代表取締役会長 古泉 肇様をお迎えし、講演が行われました。国際経済委員会では、先に行われた4月例会を通じて認識した、新潟が自立した地域主権社会の形成をめざすにあたり、対岸の北東アジアに目を向けていくことがまず第一歩であることを踏まえ、第二弾として、亀田製菓(株) 古泉 肇様より、実際に海外事業展開を行ってきた、中国・米国・オーストラリアなど、現地法人を設立され、立ち上げから現在にいたるまでの苦労話など、普段あまりお聞きすることの出来ない貴重なお話をしていただきました。また最後に2007年度に予定されている「食と花の世界フォーラム」新潟市が活性化の軸として取り組んでいる食、花、バイオによるまちづくりの概要についてもお話いただきました。また、帰りにはお土産に亀田製菓のお菓子もいただきました。古泉 肇様ありがとうございました。



(社)日本青年会議所・経営者資質向上委員会

2005年6月25日土曜日

6月25日(土)社団法人日本青年会議所・経営者資質向上委員会、第8回委員会が新潟の地で開催されました。場所は新潟ワシントンホテルで、公開講演会には(学)新潟総合学院理事長の池田弘先輩をお招き致しましてご講演頂きました。

会場内は、全員クールビスのせい、講師、メンバーとの距離感が一層縮まった感じで講演内容が伝わってくる感じを受けました。

帰郷してから、実家の神主でのお仕事のご苦労されたお話から、教育事業の話、そして最後には、アルビレックス新潟のお話へと、すばらしい起業家精神のお言葉を頂戴する形となりました。

各種スクールをスタートする上での事業コンセプト「STOP THE TOKYO O!」そのメッセージには、若い人達の進学が東京に一極集中する中、ならば「にいがた」に日本一の合格率を誇るスクールを創り上げて、若い人達も活躍できる場「にいがた」を創り上げよう。という思いを実現させ、今尚、走り続けている事。

そして、アルビレックス新潟にしましては、J1に上がるまで、大量解雇で地元サポーターとの衝突もあった時、向かい風であったはずの記者会見が、池田先輩の「スポーツを通じ、新潟を活性化させ、発信していきたい」という本気の思いが、一挙に「新潟人」の心を動かし、今度は、若い人達だけではなく、家族皆が応援できて、家族の共通の会話としても生まれる。地域密着型の「アルビレックス新潟！＝がんばれ新潟！」を確立された講演は、実際に涙するメンバーや、素直に「新潟に来て良かった！」と日本JCの方々からたくさんの声が聞こえてまいりました。



杉の子
(社)新潟青年会議所広報誌

発行：社団法人新潟青年会議所
〒951-8068新潟市上大川前通7番町1243番地
TEL 025-229-0874 FAX 025-22-7234
e-mail info@niigata-jc.com
URL <http://www.niigata-jc.com>
企画編集 2005年度情報通信戦略委員会
委員長 森田雅巳
副委員長 浜野義信 金田真人
幹事 肥田野正明
委員 大倉一浩 桑原弘光 小木将綱
洪井信之 浅見和仁 佐野由香利
中島正巳 渡辺博司 水倉直人
渡部竜三 内田将 志賀貴行